

## 組 国語科学習指導案

### 1 単元名 サラダをつくろう

「やさいさらだ」(Aグループ)「やさいサラダをつくろう」(Bグループ)

「たまごサラダをつくろう」「コーンサラダをつくろう」(Cグループ)

### 2 指導の考え方

#### ○ 子どもの実態

組の子どもたちは、1年生～6年生の児童14名で構成されている。子ども達の読むことの実態は、ひらがなを読み始めた子ども、ひらがながほぼ読むことができ単語をひろい読みして挿絵とむすぶことができる子ども、カタカナ交じりの簡単な文を挿絵を手がかりに読み取ることができる子ども、漢字交じりの簡単な文を読んで挿絵を手がかりに、文を読み取ることができる子ども等、様々である。書くことの実態は、ひらがなの文字のなぞり書きや視写ができる子ども、経験したことを2音節や3音節の語句をつなげて書くことができる子ども、経験して印象に残ったことを二～三語文を羅列して書いたり気持ちを書いたりすることができる子ども等、様々である。

そこで、児童の実態に応じて、A・B・Cの3グループに分けて学習を進めてきた。Aグループは、語彙獲得期の段階にある児童で、7・9月に「ふりかけおにぎり」を読んで、ふりかけおにぎりづくりに関する名称や動きの言葉と挿絵をつないで読むようになってきた。Bグループは、簡単な二～三語文の読み書きの段階にある児童で、7・9月に「さけおにぎりをつくろう」を読み、さけおにぎり準備する物や作り方を順に読み取り、「じゅんびをします。～です。」「つくりかたです。1～を～します。2～」と説明することができるようになった。Cグループは、簡単な文章を順に読み書きする段階にある児童で、7・9月に「こんぶおにぎりをつくろう」を読み、問いの文を読み取り、「じゅんびをします。ざいりょうは～です。どうぐは～です。作り方です。はじめに～して～します。つぎに～して～します。そして～して～します。さいごに～します。」と答えを説明することができるようになってきた。

#### ○ 教材の特質

本単元は、「サラダをつくろう」というもので、自作教材の「やさいさらだ」と「やさいサラダをつくろう(二～三語文)」と「たまごサラダをつくろう」と「コーンサラダをつくろう」の4種類の教材文をそれぞれ読んで、各グループ内で読み取ったことを伝え合うものである。それぞれの教材文は、子どもの読みの実態に合わせて、生活の中で必要とされることばを取り上げて作成した。

「やさいさらだ」は、Aグループで学習する。「やさいさらだをつくろう」という文に始まって、やさいサラダのつくりかたを挿絵を中心に説明している。用いる言葉は「あらう。」「きる。」等の動きを表すことばと、「とまと」「れたす」など関連した事物名称語である。そして、枠の線を色分けして、始めの部分と作り方の説明の部分とまとめの部分を分かりやすくした。そのため、語彙獲得期の段階にあるAグループの児童にとって、挿絵を中心に読むことができ、ひらがなのことばを捉えることを促すことができる教材と考える。

「やさいサラダをつくろう」は、Bグループで学習する。「じゅんびとつくりかたをおはなししましょう。」という文に始まって、準備するものと作り方を順に説明する教材である。そして、枠の線を色分けして、始めの部分と作り方の説明の部分を分かりやすくした。また、作り方を「1～」と説明することで、順に説明することを意識させるようにした。そのため、二～三語文の読み書きの段階にあるBグループの児童にとって、文を読んだり、学習した文を使ってやさいサラダの作り方を順に説明したりすることを、促すことができる教材と考える。

「たまごサラダをつくろう」「コーンサラダをつくろう」は、Cグループで学習する。「なに

をじゅんびするのでしょうか。」「どのようにしてつくるのでしょうか。」という、たずねている文に対して、「じゅんびをします。ざいりょうは～」「つくりかたです。はじめに～。つぎに～。そして～。さいごに～。」と、順に説明している教材である。そして最後のページに、コーンサラダやソーセージサラダのつくりかたを説明するようながかけている。そのため、簡単な文章を順に読み書きする段階にあるCグループの児童にとって、文章を順に読んだり、学習した文型を使って他のおにぎりの作り方を説明したりすることを、促すことができる教材と考える。

これらのことから、次の3点のよさがあると考ええる。

教材文を子どもの実態に応じて作成することで、子どもが言葉の意味や説明している文の構成を捉えやすく意味理解がしやすい。

身近なことを題材とした説明文であるので、子どもが興味をもって読み進めることができる。

読み取ったことを、日常生活の中で生かすことができやすい。

#### ○ 指導にあたって

指導にあたっては、児童の実態に応じて、A・B・Cの3グループに分けて、「やさいさらだ」と「やさいサラダをつくろう(二～三語文)」と「たまごサラダをつくろう」と「コーンサラダをつくろう」の教材をそれぞれ読み取らせていく。

読むことの楽しさや価値を実感させることができるように、以下のような授業づくりをする。

Aグループは、導入段階では、パネルシアターを使って、挿絵を中心に内容を大まかに捉えさせる。その際、挿絵や語句カードを使って児童から言葉を引き出したり、語句を一緒に読んだりして、言葉の聞き分けをさせる。そして、線画の挿絵だけの教材文に、色のついた挿絵や語句カードを並べて貼りながら、声に出して挿絵と文字を読ませる。

展開段階では、次の三つの活動をし、挿絵と文字を読ませていく。パネルシアターを使って語句を声にだして読む。「あらう。」など一つの動作ごとに動きのことばやそれに関連する事物名称語の単語カードを読んで挿絵に対応させてはる。また、文字カードを並べて、くり返し読む。一つの動作ごとに、挿絵に対応する言葉をなぞり書きや視写や一人で書いて、読んだことを表す。

発展段階では、教材文を音読し、全体の挿絵に対応する言葉を一人で書き込んだり、なぞり書きしたりして、挿絵と文字をつながせる。そして、挿絵と文字で一人でやさいさらだの作り方を表させる。

Bグループは、導入段階では、全文の音読を繰り返しして、「やさいサラダ」「じゅんび」「つくりかた」の言葉に着目させて語句カード書かせてはり、大まかな内容をとらえさせる。また、「じゅんびとつくりかたをおはなししましょう。」の文より、読む見通しをもたせる。

展開段階では、次の四つの活動をし、やさいサラダの準備と作り方を読みとらせていく。読み取ることを確認しながら繰り返し音読する。文カードを並べて(作り方の時は順序を表す数字を書く)事物名称語と挿絵をつないだり、動きの言葉カードを挿絵に貼ったりして、意味をとらえさせる。準備や作り方を視写する。読み取ったことをまとめる。

発展段階では、自分でやさいサラダの準備と作り方を順に説明する文を書かせ、発表させる。

Cグループは、導入段階では、全文の音読を繰り返しして、「たまごサラダ」「コーンサラダ」「じゅんび」「つくりかた」の言葉に着目させて語句カード書かせてはり、大まかな内容をとらえさせる。また、二つのおたずねの文「なにをじゅんびするのでしょうか。」「どのようにしてつくるのでしょうか。」に着目させ、読むめあてをもたせる。

展開段階では、次の四つの活動をし、準備と作り方を順に読み進めさせていく。読み取ることを確認しながら繰り返し音読する。文カードを並べて事物名称語や動きを表す言葉と挿絵をつないで、意味をとらえさせる。(作り方の時は、順序を表す言葉の書き込みや重文で表現

された内容を読むプリントもする。) 準備や作り方を視写する。読み取ったことをまとめる。  
発展段階では、読みとったことを使って、ハムサラダの準備と作り方を順に説明する文を書かせ、発表させる。

### 3 目標

読み取ったことを友達に伝えることができるようにする。  
サラダの作り方を順に読み取ることができるようにする。

各グループの目標

Aグループ...挿絵と文字をつなぎ、身振り動作をしながら、作り方を表現することができるようにする。

Bグループ...やさいサラダの準備と作り方を順に読みとり、挿絵をさしながら、助詞を正しく使って順に説明できるようにする。

Cグループ...たまごサラダやコーンサラダの準備と作り方を順に読みとり、挿絵をさしながら、順序をあらわす言葉を使って順に説明できるようにする。

### 4 学習計画

Aグループ(8時間)

1. 教材文を読んで、やさいサラダの作り方に関わる動きの言葉や事物名称語に触れる。 ... 2  
挿絵や文字を読む。

教材文のものや動きの言葉を聞き分ける。

教材文の挿絵や文字を読む。

挿絵や文字(単語)を表現する。

2. 挿絵や文字を繰り返し読んで表現する。 ----- 4(本時2/4)

挿絵や文字を読む。

書かれている通りに単語を読む。

やさいサラダづくりを視写する。

やさいサラダづくりを言語表現する。

3. やさいサラダづくりを書いて表現する。 ----- 2

音読をする。

やさいサラダづくりを挿絵に対応させて書く。

やさいサラダづくりを挿絵をはったり文字を書いたりしてつくる。

やさいサラダづくりを言語表現する。

Bグループ(6時間)

1. 全文を読んで、文章構成をつかみ、学習のめあてをもつ。 ----- 1

音読をする。

全文を読み、挿絵を並べる。

それぞれのまとめりごとに小見出しをつける。

小見出しや挿絵をもとに、教材文のことを説明する。

2. 準備するものを読みとる。 ----- 2

音読する。

書かれている通りに文を並べて読む。

準備するものを書く。

準備するものを伝えあう。

- 3 . やさいサラダの作り方を読みとる。-----2 ( 本時 1 / 2 )  
 音読する。  
 書かれている通りに文を並べて読む。  
 作り方を順に書く。  
 やさいサラダの作り方を伝えあう。
- 3 . やさいサラダの作り方を書きまとめる。----- 1  
 Cグループ ( 6 時間 )
- 1 . 全文を読んで、文章構成をつかむ----- 1  
 音読をする。  
 全文を読み、挿絵を並べる。  
 それぞれのまとめりごとに小見出しをつける。  
 小見出しや挿絵をもとに、教材文の組み立てを説明する。
- 2 . たずねている文を読み、学習のめあてをつくる。----- 1  
 音読をする。  
 1 ページを読み、挿絵を並べる。  
 たずねている文を書く。  
 たずねている文をもとに、学習のめあてをつくる。
- 3 . 準備するものを読みとる。----- 1  
 音読する。  
 書かれている通りに文を並べて読む。  
 準備するものを書く。  
 準備するものを伝えあう。
- 4 . たまごサラダやコーンサラダの作り方を読みとる。-----2 ( 本時 1 / 2 )  
 音読する。  
 書かれている通りに文を並べて読む。  
 作り方を順に書く。  
 たまごサラダやコーンサラダの作り方を伝えあう。
- 5 . ハムサラダの作り方を書きまとめる。----- 1

# 組Aグループ 国語科学習指導案

指導者

## 5 本時 (5 / 8)

組教室にて

## 6 本時の目標

やさいサラダのつくりかたを、挿絵を指さして声にだして身振り表現を加えながら、自分なりに表現して伝えることができるようにする。

口形模倣して発語したり文字を読んだり書いたりして、やさいサラダのつくりかたに関する言葉の挿絵や文字をつなぐことができるようにする。

個別の目標

A児・B児...挿絵を手がかりにして、文字を模倣しながら読んで、身振り表現をしながらやさいサラダのつくりかたを伝えることができる。

C児...文字をはっきりと読んで挿絵とつないで意味を理解し、身振り表現をしながらやさいサラダのつくりかたを伝えることができる。

## 7 本時指導の考え方

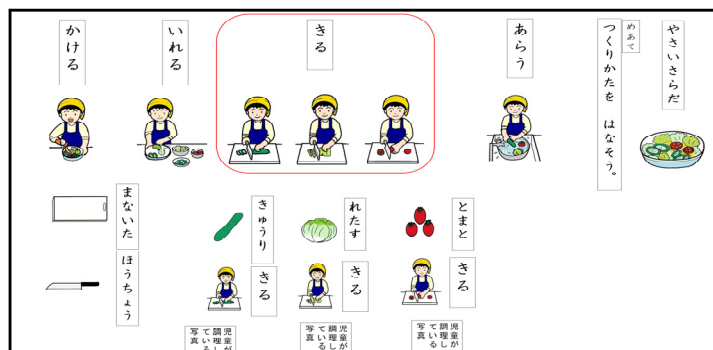
前時までには子どもたちは、「やさいさらだ」の本に出会い、パネルシアターを見たり、また挿絵や文字を声に出して繰り返し読んで聞き分けしたり、挿絵を並べたりして、挿絵を中心に内容をだまかに捉えてきている。そして、一つの作り方の挿絵ごとに関係する挿絵や語句をつないで読んできた。本時は、その3次めのまとめの時間である。

そこで、導入ではパネルシアターを使って、挿絵や語句を声にだして読ませるようにする。身振り表現も促して、全員で意味理解をさせていく。挿絵や語句カードを使って子どもたちの発語を促していく。また、発音の不明瞭なところは、教師と対面させて口形模倣させて、はっきり話すようにする。

展開では、各自の学習ノートを使って読む活動をしていく。「きる。」など一つの動作ごとに動きのことばやそれに関連する事物名称語の単語カードを読んで挿絵に対応させてはらせていく。挿絵や語句カードの提示の量や提示の仕方や声かけは、子どもの実態にあわせて行い、集中して挿絵や語句を読み取れるようにする。読み取りの間違いを訂正する時は、聞き直しや音声カードなどを使っていく。また意味理解のために、必要に応じて実物やサラダづくりの写真を提示する。そして、一つの動作ごとに、挿絵に対応する言葉をなぞり書きや視写や一人で書いて、読んだことを表していく。書きまとめの学習ノートは子どもの実態にあわせて使用する。

最後にまとめる段階では、友達に、自発語でやさいサラダの作り方の話をさせて学習のまとめをし、満足感や充実感を味わわせていく。

## 8 板書計画



## 9 本時の展開

学 習 活 動 と 内 容	個の活動を促す支援
<p>1 本時学習の内容とめあてを確認する。 めあてを確認して活動の見通しをもつこと</p> <div data-bbox="194 376 1015 474" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>つくりかたを はなそう。</p> </div> <p>2 やさいサラダの作り方を順に読み取り，書きまとめる。 (1) パネルシアターを見ながら，挿絵や語句カードを声に出して読む。 挿絵と語句の意味をとらえること</p> <div data-bbox="220 725 1002 896"> </div> <p>(2) 各自の学習ノートに挿絵と対応する語句カードや文字カードを 読んでならべる。(本時は切るを中心に読む。) 挿絵と文字をつないで読み，意味を理解すること</p> <div data-bbox="248 1070 1015 1473"> </div> <p>(3) 発語しながら，なぞり書きや書き込みをする。 読みとったことを表すこと</p> <div data-bbox="207 1585 1015 1872"> </div> <p>3 やさいサラダのつくりかたを友だちにはなす。 身振り表現をしながらはっきりと口を動かして発表すること 挿絵を使って作り方を話すことができた達成感を味わうこと</p>	<p>1 学習のめあてと，活動の見通しをもたせる支援 挿絵や語句カードの提示</p> <p>2 個の活動を促す支援 パネルシアターと身振り表現を使った意味理解の促し 子どもの読みの実態にあわせた挿絵や語句カードや実際に調理した時の児童の写真や具体物の提示 語句を確かに読ませるための，個に応じた文字や語句カード並べの教材の提示 A児：文字と語句カード B児：文字カードのみ C児：語句カードのみ 読みを正確にするための，音声カードの聞き取りや教師が対面した口形模倣 A児・C児：口形模倣しはつきり口を動かさせる。 B児：音声カードと一緒に繰り返し読ませる。 子どもの集中力を持続させるため，全体と個別の活動を組み合わせて設定 子どもの書きの実態にあわせた学習ノートの提示 A児：なぞり書きと視写 B児：なぞり書き C児：視写と書き込み</p> <p>3 学習のまとめをする支援 身振り表現や発語のよさに注目した賞賛</p>

# 組Bグループ 本時指導案

指導者

## 5 本時(4/6) 組教室にて

## 6 本時の目標

書きまとめたことをもとに、助詞を正しく使って文をつくり、順に友達にやさいサラダの作り方の説明をすることができるようにする。

「やさいサラダをつくろう」の説明文から、作り方を順に読み取ることができるようにする。

個別の目標

- H児 ... 「1～する。2～する。」や「～を～する。」「～で～する。」「～に～する。」という表現を使って作り方を順にまとめることができるようにする。
- D児・E児 ... 「1～する。2～する。」や「～で～を～する。」「～を～に～する。」という表現を使って作り方を順にまとめることができるようにする。
- F児・G児 ... 「1～する。2～する。」や「～で～を～する。」「～を～に～する。」という表現を使って作り方を順にまとめることができるようにする。

## 7 本時指導の考え方

前時までに子どもたちは、「やさいサラダをつくろう」の本に出会い、「じゅんぴとつくりかたをおはなしましょう。」の問いかけと準備をするものについて読んできた。

本時は、「やさいサラダのつくりかた」を読み取って、ノートに順に表現することをねらっている。

導入では、まず学習ノートで前時までによんだことを想起をさせ、本時では「つくり方」を読んで話すという学習のめあてを確認する。さらに、活動内容も確認させ、本時の学習の見通しをもたせておく。

展開では、音読を繰り返させ、何度も音声化して、「1～。2～。」や「～を～に～する。」等の表現を意識できるようにする。また、読みとばしのある児童には、文を指でさして読ませて、どこを読んでいるか確認をさせる。そして、「1」「2」の言葉を強調して読むことで、順に説明されていることに気付かせる。次に、学習計画表に従って個別に読み取りと読み取りノート作りに取り組みせる。次の三つの活動で、作り方を順に読み取り、自分なりにまとめることができるようにする。

教材文を読みながら、文カードを順に並べて全文を構成し、「1」「2」と数字を書き入れることで、順に読みとらせるようにする。また、事物名称語と挿絵をつないだり、動きの言葉カードを挿絵に貼ったりして、意味をとらえさせる。文の並べ間違いがあった場合は、教材文を読み直させて、正確に並べることができるようにする。

教材文からつくり方を視写させることで、つくり方の表し方に着目させる。

読みとったことを自分なりにまとめさせるために、挿絵を順にはり、「1～」「2～」「3～」と、説明を書くようにする。

まとめの段階では、各自が読み取ったことを発表し、学習のまとめをし、満足感や充実感を味わわせたい。そのために、順に読みとれたことや助詞を正しく使って文をつくることのできたことを賞賛し、大切な言葉に再度着目させていく。

## 8 板書計画

9 本時の展開

学習活動と内容	個の活動を促す支援
<p>1 本時学習の段落と学習活動を前時学習ノートと学習計画表で確認する。</p> <p>本時の学習する段落を確認し、活動の見通しをもつこと</p> <div data-bbox="194 398 1035 510" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>やさいサラダの つくりかたを はなそう。</p> </div> <p>2 作り方の段落を読み取り、順にまとめて書く。</p> <p>(1) 音読をする。</p> <p>順に表す言葉に着目し、作り方を順に読むこと</p> <p>(2) 文カードで全文を構成し、数字を書き込む。また、事物名称語と挿絵をつないだり、動きの言葉カードを挿絵に貼ったりする。</p> <p>「1」「2」などの表現に着目して順に読むこと</p> <p>やさいサラダの作り方を一文ずつ読んで、意味を読み取ること</p> <div data-bbox="625 810 1043 1182"> </div> <p>(3) 作り方の文を視写する。</p> <p>やさいサラダの作り方を順に読み取り作り方の流れをとらえること</p> <div data-bbox="708 1214 1054 1480"> </div> <p>(4) 挿絵を並べて自分で読み取った作り方の説明を書く。</p> <p>やさいサラダの作り方について読み取ったことを順にまとめること</p> <div data-bbox="708 1503 1002 1865"> </div> <p>3 各自の読み取ったことを発表し、次時の活動について話し合う。</p> <p>やさいサラダの作り方を自分なりに表現すること</p> <p>教材文を読み取って話すことができた達成感を味わうこと</p>	<p>1 学習のめあてと、活動の見通しをもたせる支援</p> <p>学習計画表の提示</p> <p>小見出しの提示</p> <p>2 個の活動を促す支援</p> <p>読み飛ばしのある児童に、文字を指さして音読する促し</p> <p>文を順に正確に読ませるため、確かめ読みの促し</p> <p>意味理解をさせるため、身振り表現の促し</p> <p>生活に結びつけて意味理解させるため、児童が調理している時の写真の提示</p> <p>「1」「2」などの順序を表す言葉や「を」「に」「で」等の助詞の使い方に着目させるための声かけ</p> <p>子どもの書きの実態にあわせ、動きの言葉や助詞を入れて文を完成させるプリントの提示、板書で説明</p> <p>H児：一つの助詞を正しく使ったの文づくり「～を～する。」「～で～する。」等</p> <p>D児・E児・F児・G児：二つの助詞の正しい使い分け「～で～を～する。」等</p> <p>G児：肢体不自由のため、書字に音声伝達装置を使用</p> <p>3 学習のまとめをする支援</p> <p>身振り表現の促し</p> <p>表現のよさの賞賛</p>



# 組Cグループ 本時指導案

指導者

## 5 本時（4 / 6）

組教室にて

## 6 本時の目標

書きまとめたことをもとに、「はじめに」「次に」「そして」「さいごに」を使って、友達にコーンサラダやたまごサラダの作り方の説明をすることができるようにする。

「コーンサラダをつくろう」や「たまごサラダをつくろう」の説明文から、問い に対する答え（作り方）を順に読み取ることができるようにする。

個別の目標

I 児・N 児

...コーンサラダの作り方を，順序を表す言葉を使ってまとめることができるようにする。

J 児・K 児・L 児・M 児...たまごサラダの作り方を，順序を表す言葉や「～して～する。」という表現を使ってまとめることができるようにする。

## 7 本時指導の考え方

前時まで子どもたちは、「コーンサラダをつくろう」や「たまごサラダをつくろう」の本に出会い、二つの問いと問い の答えの「材料」「道具」について読んできた。

本時は、問い の「コーンサラダやたまごサラダのつくりかた」の答えの文を読み取って、学習ノートに自分なりの言葉で表現することをねらっている。

導入では、まず学習ノートで前時までによんだことを想起をさせ、本時では「つくり方」をまとめるという学習のめあてを確認する。さらに、学習のすすめかたの手順表で活動内容も確認させ、本時の学習の見通しをもたせておく。

展開では、音読を繰り返させ、答えの文を意識するようにする。そして、「はじめに」「つぎに」「そして」「さいごに」の言葉を強調して読むことで、順に説明されていることに気付かせる。次に、学習のすすめかたの手順表に従って個別に読み取りと読み取りノート作りに取り組ませる。以下の三つの活動で、問い に対する答えを自分で見つけて、自分なりにまとめることができるようにする。

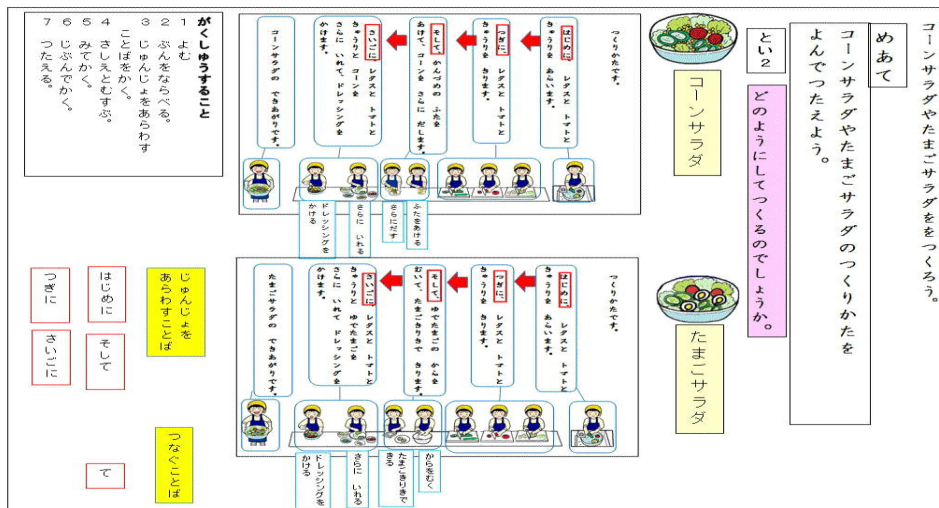
教材文を読みながら、文カードを順に並べて全文を構成し、挿絵と文を線でつなぐことで、内容を読み取ることができるようにする。特に、一文で二つの行為を表している文の読み取りの時は、動作化したり、二枚の挿絵を文で表させたりして理解を促す。そして、順序を表す言葉を書き入れ、再度作り方の文を通して読んでいくことで、順序を意識して読み取りを促すようにする。

教材文からつくり方を視写させることで、読みのめあてにそって答えの文を意識するようにする。また、順序を表す言葉や「～して～する。」の一文で二つの内容を表す文型に再度注目させる。

読みとったことを自分なりにまとめさせるために、挿絵を順にはり、「はじめに～」「つぎに～」「さいごに～」と、順序を表す言葉を使って説明を書くようにする。

まとめの段階では、各自が読み取ったことを発表し、学習のまとめをし、満足感や充実感を味わわせたい。そのために、順に読みとれたことを賞賛し、大切な言葉に再度着目させていく。

## 8 板書計画



## 9 本時の展開

学 習 活 動 と 内 容	個の活動を促す支援
<p>1 本時学習の段落とめあてを学習ノートと学習のすすめかたの手順表で確認する。            本時の学習する段落を確認し、活動の見通しをもつこと            めあてと問いを確認すること</p> <div data-bbox="194 439 1152 526" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>コーンサラダや たまごサラダの つくりかたを よんで、つたえよう。</p> </div> <p>2 作り方の段落を読み取り、問い に対する答えを順にまとめて書く。            (1) 音読をする。            順序を表す言葉に着目し、答えの文を順に読むこと            (2) 文カードで全文を構成し、挿絵と線をつないで一文ずつ読み、順序を表す言葉を書き込む。            一文ずつの意味を挿絵から理解し、コーンサラダやたまごサラダの作り方を捉えること            順序をあらわす言葉に着目して読むこと</p> <div data-bbox="595 786 1161 1178" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> </div> <p>(3) 問い に対する答えの文を視写する。            順序を表す言葉や一文で二つの内容を表す「～して～する。」の文型に再度注目すること            作り方の流れを捉えること</p> <div data-bbox="580 1355 721 1574" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> </div> <div data-bbox="740 1218 1166 1543" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> </div> <p>(4) 挿絵を並べて自分で読み取った作り方の説明を書く。            コーンサラダやたまごサラダの作り方について読み取った答えを順にまとめること</p> <div data-bbox="751 1576 1158 1910" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> </div> <p>3 各自の読み取ったことを発表し、次時の活動について話し合う。            コーンサラダやたまごサラダの作り方を自分なりに表現すること            教材文を読み取って説明することができた達成感を味わうこと</p>	<p>1 学習のめあてと活動の見通しをもたせる支援            問いの文、小見出し、学習の進め方の手順表の提示</p> <p>2 個の活動を促す支援            大事な表現を意識させるための、キーワードを強調した音読。読み間違いには、指さし確認の促し            文を順に正確に読ませるため、確かめ読みの促し            順序を表す言葉に着目させる、言葉カードの提示            「～して～する。」の文の意味理解のため、個に応じた学習ノートの提示と挿絵や身振り表現を使った確認            文を正確に書くため、確かめ読みの促し。            順序を表す言葉や「～して～」の表現を使うことを促す声かけ</p> <p>3 学習のまとめをする支援            挿絵の活用や身振り表現の促し            順に整理して説明した表現のよさの賞賛</p>